

雲北陵月報

No. 480

令和7年8月30日
出雲北陵中学高等学校
土江明文社 印刷

全国の舞台で北陵生が奮闘!!

なぎなた部

全国高等学校総合体育大会なぎなた競技

時 7月31〜8月3日

於 出雲だんだんとまとアリーナ

個人試合の部 5位入賞!

〈演技競技の部〉

曾田小夏(24歳)・安田結衣(23歳) チーム
吉田千秋(14歳)・齋藤桜生(13歳) チーム

予選リーグ敗退

〈個人試合の部〉

安田結衣 5位入賞
曾田・吉田・齋藤予選リーグ敗退

〈団体試合の部〉

2敗 予選リーグ敗退

○大会総評

今年度は地元出雲市で開催された。

団体・演技は予選リーグ敗退となったが、個人の部で安田が5位入賞と健闘した。地元開催で本校生徒・教員の皆さん、出雲市実行委員、県なぎなた関係



個人試合の部5位入賞の安田

卓球部

全国高等学校総合体育大会卓球競技

時 7月30〜8月4日

於 下関市総合体育館

〈男子ダブルス〉

ベスト16

三好蒼空(22歳)・金丸 陽(22歳) 組



係者など多くの方々にご協力いただき無事大会を終えることができた。選手ファーストを心掛けた大会運営を目指し、大会後は多くの方から選手がストレスなく思い切り試合ができたと評価をいただいた。これも皆様のご協力・ご声援のお蔭であり、感謝申し上げます。本校選手も3年生不在の中、地元開催で多くの声援をいただきながら競技を行うことができた。この経験を生かし、今後も成長できるように稽古に励みたい。有難うございました。

(顧問 井上美代)

女子ソフトテニス部

全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技

時 7月28〜31日

於 宇部市中央公園テニスコート

〈個人戦〉

1回戦

井上心々奈(23歳)・牛尾真緒(12歳) ペア

落合 遥(23歳)・森田早貴(24歳) ペア

2回戦

井上・牛尾ペア 0-4 京都府ペア

落合・森田ペア 4-3 神奈川県ペア

杉谷 皐(34歳)・高野愛未(34歳) ペア

今田 心(13歳)・栗原奈々(35歳) ペア

3回戦

落合・森田ペア 2-4 三重県ペア

今田・栗原ペア 4-1R 鹿児島県ペア

4回戦

今田・栗原ペア 2-4 東京都ペア

ベスト64

〈団体戦〉

団体メンバー(杉谷・高野・今田・栗原・落合・森田・井上・水永)

1回戦

2-1 霞ヶ浦(茨城県)

〈男子シングルス〉

3回戦敗退 大村 心(32歳)

2回戦敗退 肖 駿駿(33歳)

○大会総評

ランキング入りを目標に挑んだが、全国の厚い壁に阻まれ上位進出はならなかった。今回の経験を糧に、更に高みを目指して努力を続けていきたい。

(顧問 古瀬泰之)



2回戦 1-2 明豊(大分県)
○大会総評
個人、団体ともにもう一つ上を目指していただけに悔しさは残るが、試合内容は充実したゲームが多く、これまでの取り組みの成果は十分に現れた。更に上を目指していかたい。たくさんの方の応援・サポート心より感謝申し上げます。
(顧問 金森 快)

男子ソフトテニス部

全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技

時 7月24〜27日

於 宇部市中央公園テニスコート

〈個人戦〉

2回戦

三島綾太(22歳)・木村一心(13歳) ペア

2-4 青森県ペア

○大会総評

全国の舞台で自分自身の本来の力を出し切ることができず、全国大会で戦うことの難しさを学んだ大会となった。この経験を生かして次のステージで上を目指して頑張りたい。たくさんの方の応援のおかげで、先生方に応援いただき力になりました。有難うございました。



(顧問 河野高幸)

全国高等学校総合体育大会なぎなた競技 全国高等学校なぎなた選手権大会開催

時 7月31～8月3日
於 出雲だんだんとまアリーナ
(出雲市立体育館)



国歌を独唱する後藤彩文
入場行進の後、
全国82校379名の
選手団が整列。
開会式では、
標記全国大会が
開催された。

水谷厚志島根県高等学校体育連盟なぎなた専門部部長による開会宣言の後、本校合唱部の後藤彩文(15)が独唱で国歌を高らかに歌い上げ、凜とした雰囲気の中セレモニーが進行。本校なぎなた部主将安田結衣の選手宣誓で大会が始まった。8月1日からは競技が開始。連日猛暑が続く中ではあったが、館内は空調が整えられ、選手は快適な環境の中で熱戦を繰り広げた。来場者は選手の奮闘に声援と拍手を送り、競技場内は大いに盛り上がった。

島根県代表である本校なぎなた部は3年生不在の若いチームであり、団体戦、演技競技とも予選通過はならなかったが、個人戦に出場した安田が予選を通過、決勝トーナメントでも実力を発揮し、見事5位入賞に輝いた。

本大会は、出雲市内各高校、市内剣道部の皆様の協力により円滑に運営され、成功裏に終えることができた。本校生徒は式典委員補助員の業務を主とし、大会の開幕とフィナーレの運営に携わった。閉会式を無事に終え、全日程を終えると、役員・補助員の表情は大会運営の緊張が

ら解放され、自然に安堵の笑顔が浮かんでいた。選手・観客の皆様を見送った後、全役員・補助員全員が競技会場に集まり記念写真を撮って運営業務を終了した。多くの方々のご協力のもと大会が無事終えられたことに厚く感謝申しあげます。

卓球部

第77回中国卓球選手権大会

時 7月19・20日
於 ジップアリーナ岡山

〈男子ダブルス〉
ベスト8
福田健人(25)・波多間怜偉(13)組

○大会総評

シングルス、ダブルスともに上位進出を果たすことはできなかったが、強豪選手との対戦を通じて多くの学びを得ることができた。課題を克服できるように、前向きに練習に取り組んでいきたい。

(顧問 古瀬泰之)

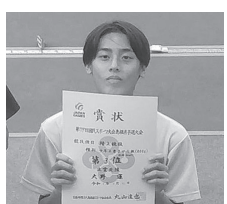
陸上競技部

時 7月12・13日
於 松江

大野 蓮(22) 少年Aやり投 3位
小松原蒼空(14) 少年共通男子100m H 6位

○大会総評

県高校陸上から一カ月たった今大会は、大野がやり投で、自己記録を大幅に更新する44m85をマーク



して初入賞した。9月の県新人陸上大会では2年生を中心に全員自己新を目指して頑張りたい。

(顧問 別所美喜子)

なぎなた部

時 7月20日
於 鳥取県立武道館

2勝2敗 3位
○大会総評

3位でブロック通過することができた。1・2年生のチームであり、現時点では勝負することが難しい。国スポ大会へ向け一つでも勝てるよう強化していきたい。

(顧問 井上美代)

卓球部

時 8月11・12日
於 カミアリーナ

〈少年男子〉
鳥根 3-0 広島
鳥根 3-0 鳥取
鳥根 3-2 岡山
鳥根 0-3 山口

※滋賀国スポ出場権獲得

○大会総評

島根県選抜チームの一員として、大村心が出場した。国スポ出場権を懸けた岡山戦で大村が決勝点を挙げ、チームの勝利に貢献することができた。国スポ大会では4年連続の入賞を目指して頑張りたい。

(顧問 古瀬泰之)

女子ソフトテニス部

時 8月16・18日
於 松江総合運動公園

代表メンバー(水永・岡本・川角・栗原)

○大会総評

鳥根県の代表として本校からは4名が参加した。中国5県でリーグ戦を行い、

鳥取県には勝利したが、1勝3敗の5位という結果となった。応援有難うございました。

(顧問 金森 快)

男子ソフトテニス部

時 8月23・24日
於 だらドラパーク米子庭球場

鳥根 1-2 広島
鳥根 2-1 鳥取
鳥根 0-3 岡山
鳥根 1-2 山口

○大会総評

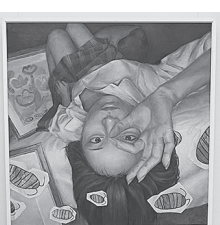
川角光夢(32)、木村一心(13)が県代表として参加したが、予選を突破することはできなかった。選抜チームの一員として経験させてもらったことを生かし、今後に繋げていくことを期待している。

(顧問 佐々木雄志)

美術部

第49回全国高等学校総合文化祭 美術・工芸部門
時 7月26・27日
於 高松市美術館他(高松市)

本校から3年の森崎菜々恵(34)が参加した。各都道府県代表の美術・工芸作品が400点以上展示され、全



会場にて



国レベルの作品を鑑賞し大いに刺激を受けた。交流会では香川の工芸品を制作したり、全国の高校生と互いに作品を鑑賞して交流を深めた。

(顧問 石倉 正)

吹奏楽部

第66回全日本吹奏楽コンクール島根県大会

於 出雲市民会館大ホール

【高等学校フリーの部】

日時：8月2日

自由曲：ルーマニア民族舞曲

／B・バルトーク

【高等学校Aの部】

日時：8月3日

課題曲：「マーチ」メロリス・リフレイン

／伊藤士恩

自由曲：楽劇「サロメ」より「ワールの踊り」

／R・シュトラウス

○大会総評

本校の生徒達は普段どおりの落ち着いた雰囲気、北陵らしい音色と表現力溢れる演奏で、観客を魅了した。結果、フリーの部、Aの部ともに金賞を受賞し、Aの部では中国大会への出場権を得ることができた。これも偏に、全面的にバックアップをいただいていた保護者会をはじめ、応援していただいている方々のお蔭と部員一同感謝している。

8月25日(月)に周南市文化会館大ホールで行われる中国大会に向けて、部員一丸となって練習に励みたい。

(顧問 原田 実)

合唱部

NHK全国学校音楽コンクール島根県コンクール

時 8月7日

於 大田市民会館



高校生25名で参加した今年度初めてのコンクールであったが、部員一人ひとりがしっかりと自分の役割を果たし、課題曲と自由曲の2曲を歌い上げることができた。結果、

金賞をいただき、中国ブロックコンクールへコマを進めることができた。しかし、課題も多く見つかり、次のコンクールまでに修正を加え、更に精度の高い表現ができるように努力を重ねていきたい。

合唱の集い

時 7月27日

於 大社文化プレイスうらら館

この合唱の集いは、今年のコンクルールの前哨戦ともいえる発表の場であり、生徒共々かなり気合が入っていた。本番ス



テージでは、NHK全国学校音楽コンクルールの課題曲、全日本合唱コンクルールの課題曲、自由曲2曲の計4曲を演奏した。20分にはスリットとなつたが、集中を切らすことなく、適度な緊張の中、4曲をしつかりと歌い上げた。しかし、改善点はまだまだ多くあり、コンクールへ向けて更に精進していきたいと強く感じたよい機会であった。

(顧問 布野浩志)

令和七年度 学校開放美術講座

出雲北陵高等学校

時 7月31・8月1日

於 本校美術棟

出雲市内の中学校4校から34名の生徒に参加していただいた。今回は初めて団体向け講座として中学校の美術部単位で開講し、鉛筆デッサン、デザイン(平面構成)、CG(名刺づくり)の3つのコースを設けた。慣れたメンパーと一緒にいうこともあり、中学生の皆さんはリラックスした雰囲気の中で受講されていた。



秋には個人向けの講座も予定している

ので、より多くの方のご参加をお待ちしております。

(美術科 石倉 正)

第27回教官演奏会

時 7月18日

於 ビッグハート 白のホール

恒例となった教官演奏会を「ビッグハ

ート出雲」白のホールで開催した。

本年度は、ピアノ連弾1組、ソプラノ独唱、バリトン独唱、ユーフォニアム独奏、サクソフォン独奏、打楽器独奏、トランペット独奏による7演目のプログラムで構成した。曲目もバラエティーに富んだレベルの高い演奏が続き、ご来場いただいたお客様からは温かい拍手をいただいた。

第52回日独スポーツ少年団同時交流事業

時 8月11日



日独交流事業で出雲市へドイッの中学生が派遣された。最終日となる11日になぎなた体験をすることとなり、本校になぎなた部と交流を図った。袴を着用し、基本打ちをする中で生徒と交流を深めることができ、貴重な体験をすることができた。

(顧問 井上美代)

国際ソロプチミスト日本西リジョンガールズ・サミット

時 8月5日

於 岡山コンベンションセンター

岡山県で行われた国際ソロプチミスト日本西リジョンが主催する「ガールズサミット」に本校より落合稀音(35秋)が参加した。21世紀を担う女性のリーダーとしての指導力の育成や経験の場として女子高校生がリーダーシップや将来について学び、互いに理解し交流しながら自ら課題を見つけ、考える力を養うことを目的としている。落合は「失敗を成功に変える、夢を掴むなど、5つのセッションを通して充実した時間を過ごし、尊敬する人の姿を通して自分を見つめ直したり、仕事の価値を考え、すぐに行動できる目標を立てたりしました。西日本の同世代と交流するのは初めてで、グループワ

第25回アートのコンクール

時 8月20日

於 本校美術棟



受賞者のみなさん

本年度で第25回目となる中学生を対象としたアートのコンクールが本校で行われた。今回は9校16名の参加申込みがあり、人物を鉛筆で描く内容でコンクールが行われた。入賞者は以下の通り。

最優秀賞	足立麗衣	木次中	3年
優秀賞	三嶋遙乃 <th>頼原中</th> <th>3年</th>	頼原中	3年
審査特別賞	平林瑠菜 <th>東出雲中</th> <th>3年</th>	東出雲中	3年
	坂本小夏 <th>出雲北陵中</th> <th>1年</th>	出雲北陵中	1年

(美術科 石倉 正)

第23回中学生ワープロコンテスト



今回は14名の参加者を迎えて開催した。高度情報化社会は急速に進み、若者達がタッチ端末に慣れて操作する機会が増えたが、キーボードを使ったタイピング技術はまだ必要な時代である。このコンテストは10分間にどれだけの文字数を正確に入力できるかを競うものであるが、800字近くを打つ中学生もおり、普段からタイピングの練習を行っている情報技術部の高校生達も驚きであった。

速く正確に文章を作成することは将来の進学先や就労先で活躍できる力の一つだと思ふ。本コンテストが中学生の技術向上に少しでも役立つと幸いである。

インターアクト地区大会

時 7月26・27日

於 県立芸術文化センター「グラント」

第48回インターアクト地区大会が益田市であり、本校から生徒5名が参加した。大会テーマは「地域で輝く人になる」。清流の里で語ろう私達の未来」で、益田市出身の藤山 浩氏の基調講演、安来市出身で芸術家の加藤 泉氏の美術展の見学、出雲市出身で映画監督の錦織良成氏の作品『高津川』の鑑賞など、島根県出身で全国的に活躍中の方々を取り上げ、グループワークから地域に対する課題に取り組んだ。他にも、体験発表(活動報告)や交流会があり、例年以上に充実した地区大会になった。



特別進学コース 校内予備校実施

7月22日(月)～25日(木)



の4日間、本校では県外から予備校講師の先生をお招きし、英語古典・数学の3教科において特別授業を実施した。授業では、受験に直結する重要ポイントを丁寧に解説していただき、生徒達も熱心にメモを取りながら集中して取り組んでいた。普段の授業とはひと味違ったテンポや視点での授業に刺激を受けている様子だった。参加した生徒からは次のような声が寄せられた。

・ここは大事!というところをきちんと押さえて説明してもらったので、頭に

入りやすかった。
・普段の授業では気づかなかった解き方を教えてもらえて、新しい発見があった。

・受験に向けて何を重点的に勉強すればよいのか、具体的に教えてきた。

今回の特別授業を通じて、生徒達は受験に向けた意識を更に高めることができた。



就職接遇マナー講習

時 7月18日

於 本校図書室



高校3年生就職希望者を対象に接遇マナー講習を開催した。講師には共立メンテナンズ業務管理本部ホテル人材開発部前田玲良様をお迎えし、社会人としての人との接し方、話し方や表情など、ビジネスマナーにとどまらず心からの言動の大切さを自身のご経験も交えてお話しいただいた。

当日は出雲市内にある旅館「天然温泉大杜の湯」にすえの宿佳雲・お宿月夜のうさぎ」から料飲支配人代理篠原良佑様、また本校卒業生で現在この旅館で接客の中心となつて働いていらっしゃる野稲陽人様にもご来校いただいた。篠原様方からは、実際の現場でお客様と相對する場面を想定した実技指導もしていただき、実技を通じて身につけることができた。夏季休業に入り、これから出願前会



願書類提出、面接練習、採用選考試験と続いていく。今回の講習を起点に就職活動が具体的な形で本格化していくが、生徒達の健闘を期待したい。

第61回全国高等学校家庭科食物調理技術検定

時 7月29日

於 本校

〈1級合格者〉 板橋咲季(3・2期)

中学校

卓球部

第59回島根県中学校総合体育大会

時 7月23・24日
於 カミアリーナ

【男子団体】優勝

【男子個人】

2位 岡本悠希(中2)

3位 小司良心(中2)

ベスト8 小林麟太郎(中3)

○大会総評

4年ぶりに団体戦で優勝することができた。やはり団体戦で勝利することは格別の喜びがある。より一層選手の一体感を高めていきたい。

第50回中国中学校卓球選手権大会

時 8月6・8日
於 笠岡総合体育館

【男子団体】2位

【男子シングルス】

ベスト8 岡本悠希

ベスト16 中司良心

予選リーグ敗退 小林麟太郎

○大会総評

団体・個人ともに昨年の結果よりもス

会でも昨年の結果を上回るよう頑張りたい。(顧問 相場翔太)

男子バスケットボール部

第59回島根県中学校総合体育大会

時 7月19・21日

於 島根県立浜山体育館

1回戦 本校 61-54 湖南

2回戦 本校 49-53 安来一

ベスト8

○大会総評

安来一中戦では粘って戦ったが、あと1ゴールというところでシュートを決めきれず競り負けてしまった。ご声援有難うございました。(顧問 多々納厚比古)



女子バスケットボール部

第59回島根県中学校総合体育大会

時 7月19・21日

於 島根県立浜山体育館

1回戦 本校 62-46 西郷

2回戦 本校 23-90 松徳学院

○大会総評

初戦は勝利を収めることができたものの、続く松徳学院中との試合では大敗を喫した。一人ひとりが覚悟を持ってバスケットボールに取り組んでいきたい。ご声援有難うございました。(顧問 和田拓真)



2025年 秋のオープンキャンパス 日程 9/21日

オープニングイベント（映像配信）（8:40～8:45 5分）

本校の生徒会執行部によるオープニングイベントを映像配信します。※申し込み不要。授業体験を受ける部屋で視聴していただきます。

中学校

行 事 名	実施時間	対 象	定 員	事前申込
入試問題に挑戦！（英語・数学） 1科20分テスト	11:00～12:00	6年	20名程度	必要
試験管に虹をつくろう！ 個別相談（1組20分以内）	13:00～14:20 9:00～14:00	5・6年	20名程度	必要
入学説明会（北陵中ってどんな学校？）	① 9:00～ ② 11:00～ ③ 13:00～	4～6年と保護者の方		不要

高等学校授業体験（8:45～9:25 40分）

教 科 名	テ ー マ	内 容
国 語	漢字の成り立ちと漢文入門	漢文の基礎を分かりやすく指導します。
数 学	数学Bにチャレンジ	数学B（数列分野）の基礎的内容を勉強します。
英 語	高校英文法に挑戦	3つの完了形（現在・過去・未来）に取り組み基本事項を確認します。
理科（生物）	高校生物を体験しよう	遺伝子のモデル実験を通して、高校生物の内容に触れます。
社会（地理・歴史）	社会科って面白い！	故郷の地理・歴史を通して社会科の楽しさを再確認します。

受験講座（9:40～10:30 50分）

教 科 名	テ ー マ	内 容
国 語	過去問にチャレンジ！	本校の過去の入試問題を使って、傾向と対策を詳しく解説します。
数 学		
英 語		
理 科		
社 会		

中学校（部活動体験・見学）

部 活 動 名	実施時間	場 所	対 象	事前申込
中学男子バスケットボール部	9:00～10:40	体育館	5・6年生	当日予約
中学女子バスケットボール部		体育館		
中学卓球部		黎明館2階		
中高テニス部	10:50～12:30 （見学のみ）	テニスコート		
中高なぎなた部		黎明館1階		
中高ダンス同好会		2番→ホール		

その他の行事

行 事 名	実施時間	場 所	備 考
美術受験講座	10:50～13:00	美術棟	持参物：鉛筆（3B、HB、2H程度）消しゴム、カッターナイフ
入学相談	9:00～15:00	図書室	事前申込は必要ありません。保護者の方もOKです。

部活動見学（10:50～12:30）※部活動についての下記実施時間は予定です。実施時間の変更、あるいは当日試合等がある場合もあります。

部 活 動 名	実施時間	場 所	備 考
男子バスケットボール部	10:50～12:30	体育館	部活動見学（体験）
女子バスケットボール部		体育館	部活動見学（体験）
中高テニス部（男女）		テニスコート	部活動見学（体験）
男子ソフトテニス部		ソフトテニスコート	部活動見学（体験）
女子ソフトテニス部		ソフトテニスコート	部活動見学（体験）
なぎなた部		黎明館1階	部活動見学（体験）
中高ダンス同好会		中高棟2番教室	部活動見学
サッカー部		第1グラウンド	部活動見学（体験）
野球部		第1グラウンド	部活動見学（体験）
卓球部		黎明館2階	部活動見学（体験）
写真部		216R	部活動見学（体験）

*筆記用具、上履き、下足用袋、飲み物、弁当（必要な人）を持参してください。

*当日はランチルームの大サービス！（営業時間10:30～13:30）（カレーライス ¥100、ラーメン ¥100、うどん ¥100など）



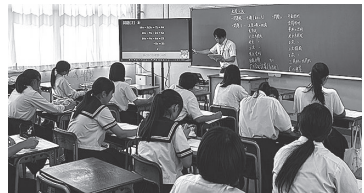
環境づくりに向けた意識の向上が期待される。

全教職員が参加する研修会を今年も実施した。今回の研修では私学を取り巻く現状の理解を深めるとともに、外部講師をお招きしての人権教育研修、公務支援システムの操作講習など、幅広い内容が実施された。教職員一人ひとりが、今後の学校運営や生徒対応に生かすため、真剣に研修に取り組む姿が印象的だった。今回の研修を通じて、より安心・安全な教育

時 8月18日
於 黎明ホール

校内教職員研修会

者は真剣に講座を受講したり、部活動体験では在学生と一緒に汗を流した。今後また皆さんの小・中学生に、本校の魅力を伝えていただけるような場を提供していきたい。



高校の受験講座の様子

当日は中高全体で620名の参加があり大いに賑わった。高校では授業体験や部活動体験などを、中学校では入試問題に挑戦やスライムを作ろうなどのイベントを実施した。参加

夏のオープンキャンパス開催

時 8月20日

作品と研究

令和7年度
春季写真コンクール
特選作品集



「今にも消えそうな」
吉田 麗叶(2-3 斐東)



「二月の不安」
持田 一真(1-3 平田)



「片道きっぷ」
森脇 結雅(1-1 出-)



「ふわふわ」
福島 和(3-3 出三)



「そよぎ」
福島 和(3-3 出三)



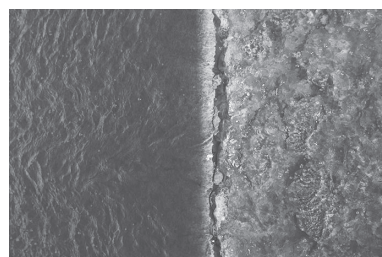
「母に連れられて」
本田 陽(3-1 斐西)



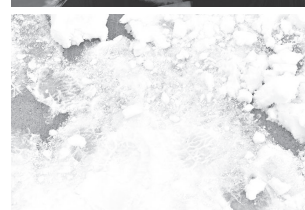
「虚像」
重岡 来幸(1-4 出三)



「見守る」
馬庭 葵琳(3-4 浜山)



「水境」
原 圭吾(3-4 出南)



「軌跡」
西尾 晃大(3-4 出三)



今月の
1枚 「ぬくもり」
原 宗右介(1-3 平田)



「光散る」
原 昊夢(3-4 向陽)



「蜘蛛の糸」
馬庭 葵琳(3-4 浜山)



「興味津々」
馬庭 葵琳(3-4 浜山)